

2022.1
(公社)富山県薬剤師会
広報誌

とよ や 富 薬

1号

第44巻
No.390



カヤ *Torreya nucifera* Sieb.et Zucc. (イチイ科 *Taxaceae*)

生薬 ヒジツ（榧実） 晩秋、成熟した果実を摘み取り、または落果した果実を集め、水にさわして外皮を除いた種子を陽乾する。

成分 飽和脂肪酸：palmitic acid, stearic acid、不飽和脂肪酸：linolenic acid, oleic acid 等。

効能 十二指腸虫や条虫に種子の粉末を食べる。夜尿症には焙った種子の粉末を食べる。種子から取れる油脂は灯油、食用に用いられた。



生薬 ヒジツ（榧実）

元富山県薬事研究所
薬用植物指導センター

村上守一氏 写真撮影

〇〇表紙について〇〇



江戸初期の『日本歳時記』(1688)に「正月元旦、礼終えて春盤をなむ、和風の風俗にて盤上に松竹、鶴亀などを作りてすえ、栗、榧、海藻、海老、みかん、米、柿など…蓬菜という」とあり、正月の祝いに飾った品々の中に榧の実があります。また、『守貞漫稿』(1837-1853)には「注連縄の飾には裡白、ゆづり葉、海老、だいたい、串柿、榧、かち栗。榧、かちぐりは紙に包むべし」と、しめ縄にも飾られたことなどから正月の季語になっています。また現在でも大相撲の土俵の中央に鎮め物として勝栗、昆布、洗米、スルメ、塩、榧の実を埋める風習が残っています。

常緑の高木で、雌雄異株。幹は直立し樹高は20m、幹周り3mほどの大木になります。埼玉県与野市の妙行寺境内にある「与野の大カヤ」は樹高21.5m、幹周り7.3mで妙行寺の縁起では、平安時代中期の長元年間(1028-1037)に植えたものと伝えられ、推定樹齢は1000年以上とされています。

葉は長さは2-3cm、幅は2-3mm、線形で、先端は鋭く尖り、枝に螺旋状に付きます。花期は4-5月頃。雌雄異株で雄花は長さ1cmほどの楕円形で、前年に出た枝の葉腋から下垂し、黄色い花粉をつけます。雌花は前年枝の先に出来ず。種子は緑色の厚い仮種皮に包まれ、楕円形で、花の咲いた翌年秋に熟すと縦に裂けて種子を落下させます。種子は堅く、種小名*nucifera*(堅果を持った)の語源になっています。変種のチャボガヤ(*var. radicans*)は山形県から山口県の日本海側の多雪地域に対応するため樹高は1-3m程度にしかありません。種子は直径2-3cm程度で、カヤと同様に利用されます。

また材は淡黄色で光沢があり、また強靱で弾力があり、狂いが少なく水湿に耐え保存性が高く、加工性に富むことから古代より色々なものに利用されてきました。縄文中~後期(5000-3000年前)の姥山貝塚住居跡(千葉県市川市)からカヤ材の小屋木組丸太が出土し、その他カヤの木の丸太舟、丸木で作った弓などが弥生時代(2800-1700年前)の遺跡からの出土しています。奈良時代になると多くの仏像に用いられ、また天秤棒、篋、篋、櫛、桶、杓子、五輪塔、木棺、楽器など生活に密着した器具類も発掘されています。現在でも風呂桶などの浴室用具、まな板、箸、お椀、船舶材、彫刻や碁・将棋盤として使われています。

食用としても古くから重要な採取物であったと考えられます。『本朝食鑑』に「渋皮を着けてこれを食し、或は渋皮を削り去て之を食す。或いは渋皮を焙去して白膩は渋いが甘く尤も美味で、今は麴糖を塗りて乾果と為す」とあり、焙煎またはそのまま食していたようです。江戸時代の料理本『料理山海郷』(1749)には「上等の榧を煎って渋皮を取り、さらに色がつくくらいまで煎ってさまし、刻んでから擂鉢でよく摺る。これを酒でのばしてこし、温めて用いる。榧二百個に酒一升の割合とする」と榧酒の作り方が記されています。また、榧味噌は「榧の実を煎って、すりつぶしてみそにまぜ、砂糖や黒ごまなどを加えたもの」とも記しています。他に富山県の南砺市城端の銘菓「がや焼き」はかやの実をすり潰したものに小麦粉を混ぜ丸くして焼いて砂糖をかけたもので、言い伝えによると平家の落武者が五箇山に逃れた時から始まったとされています。東美濃地域の中津川市のかやの実を炒って蜜がけした「かやあられ」、山梨県峡南地方に水あめ、砂糖、煎って渋皮をのぞいたかやの実と落花生で作った「かや飴」など郷土色豊かな食べ物が現在でも作られています。『閑窓瑣談』(1790-1843)には「カスハルという紅毛人、日本へ渡りし時、日本の榧の油を見て上品なりと賞しとぞ。実に我国の榧の油は金瘡切疵に妙なり。腫物の肉をあげ、痛を和らげ、悪血を去り、腰の痛にぬりてよし」と榧油について食用、薬用の両面で用いられたことが記されています。榧油で揚げた甘鯛を徳川家康がこよなく愛したことで有名です。(村上守一 記)